



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月20日

上場会社名 大同信号株式会社
 コード番号 6743 URL <https://www.daido-signal.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 盛三

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務統括部長 (氏名) 山田 喜嗣

TEL 03-3438-4111

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日

2021年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	22,943	8.0	1,847	6.7	1,936	18.3	1,084	30.8
2020年3月期	24,942	0.5	1,981	10.6	2,370	8.0	1,565	12.4

(注) 包括利益 2021年3月期 1,447百万円 (17.3%) 2020年3月期 1,234百万円 (45.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	60.93		5.0	4.4	8.1
2020年3月期	88.01		7.5	5.4	7.9

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	44,635	26,854	50.2	1,258.60
2020年3月期	44,251	25,603	48.2	1,199.92

(参考) 自己資本 2021年3月期 22,392百万円 2020年3月期 21,348百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,422	511	345	5,671
2020年3月期	222	339	1,084	5,107

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期				10.00	10.00	177	11.4	0.9
2021年3月期				10.00	10.00	177	16.4	0.8
2022年3月期(予想)				10.00	10.00		25.4	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	8.5	1,100	40.5	1,200	38.0	700	35.4	39.35

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	18,018,000 株	2020年3月期	18,018,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	226,761 株	2020年3月期	226,639 株
期中平均株式数	2021年3月期	17,791,347 株	2020年3月期	17,791,414 株

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	16,495	11.8	1,116	16.2	1,251	14.9	850	19.6
2020年3月期	18,694	1.5	1,332	21.0	1,470	19.3	1,056	19.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	47.78	
2020年3月期	59.41	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2021年3月期	29,659		16,157		54.5	908.19		
2020年3月期	29,918		15,412		51.5	866.30		

(参考) 自己資本 2021年3月期 16,157百万円 2020年3月期 15,412百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	6.0	950	24.1	600	29.4	33.72

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
(6) 継続企業の前提に関する重要事象等	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表及び主な注記	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	21
(継続企業の前提に関する注記)	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて経済・社会活動が制限されたことで、景気は総じて厳しい状況で推移しました。

外出自粛や休業要請等の制限が実施されましたが、その緩和に伴う段階的な経済活動の再開や、政府や自治体の各種政策の効果等により、一時、景気は持ち直しの兆しも見られたものの、同ウイルスの再拡大もあり、景気の先行きは、不透明な状況が継続しました。

また、世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響に国・地域間でばらつきがあり、米国や中国で持ち直しの動きがある一方、欧州は、年度後半、感染再拡大によりマイナス成長に陥っています。

当社の主要なお客様である鉄道業界においては、新型コロナウイルス感染症拡大による、断続的な移動制限やリモートワーク等新常態の定着等の影響、及び昨年来訪日外国人数が激減していることもあり、減少した利用者を取り戻すに至らず、大幅な損失計上となり、設備投資計画の見直しや発注時期の延期等が具体化しつつあります。

このような状況のもと、当社は、3ヶ年中期経営計画「PLAN2020」の最終年度にあたる2020年度、品質を向上させ、鉄道の安全、安定輸送に貢献するべく、お客様の施策にマッチした中期的製品開発の推進、生産体制の向上・改革、働き方改革の実施等を最優先課題として、受注の獲得と拡大、及び経費の削減に取り組んでまいりました。

また、新型コロナウイルス感染抑制にも留意し、テレワーク等を実施し、従業員の感染リスク低減と事業活動の維持にも努めてまいりました。

しかしながら、鉄道事業者の設備投資計画の見直し等により、新規受注面に影響がみられ、公民鉄向けの売上減少をはじめ、全体では、前年対比減収となりました。

また、損益についても、前年対比減益となりましたが、システム関連製品への注力に加え、生産性の向上と品質管理の徹底による補修関連コストの減少や経費削減への取り組み効果等もあり、減益幅を抑えることができました。

この結果、当連結会計年度の売上高は229億43百万円と前年同期比19億99百万円（△8.0%）の減収となりました。

利益につきましては、営業利益は18億47百万円と前年同期比1億33百万円（△6.7%）の減益、経常利益は19億36百万円と前年同期比4億33百万円（△18.3%）の減益、親会社株主に帰属する当期純利益は10億84百万円と前年同期比4億81百万円（△30.8%）の減益となりました。

受注高につきましては、224億69百万円と前年同期比71億61百万円（△24.2%）の減少となりました。

事業の種類別セグメントの状況は、次のとおりであります。

【鉄道信号関連事業】

鉄道信号関連事業につきましては、継電連動装置、き電区分軌道回路装置や列車検知装置（SME T）、集中監視装置等のシステム製品が増加する一方、ATC（自動列車制御装置）や運行管理システム等のシステム製品、及び踏切障害物検知装置やインピーダンスボンド等のフィールド製品が減少し、売上高は206億51百万円と前年同期比19億3百万円（△8.4%）の減収、セグメント利益は28億28百万円と前年同期比2億円（△6.6%）の減益となりました。

輸出につきましては、ベトナム向け踏切製品等で売上高は46百万円と前年同期比1億50百万円（△76.3%）の減収となりました。

受注面では、システム製品及びフィールド製品いずれにおいても、前年を下回り、受注高は205億75百万円と前年同期比69億83百万円（△25.3%）の減少となりました。

【産業用機器関連事業】

産業用機器関連事業につきましては、電力会社向け製品等が伸びたものの、コロナ禍の影響から空港業界向け航空機ストップバー灯システムや自動車業界向け非接触耐熱IDシステム等、主要な製品の売上がいずれも減少し、売上高は18億80百万円と前年同期比96百万円（△4.9%）の減収、セグメント利益は2億30百万円と前年同期比30百万円（△11.7%）の減益となりました。

受注面でも、公共設備、特殊自動車、自動車生産ライン、いずれも減少し、受注高は18億93百万円と前年同期比1億77百万円（△8.6%）の減少となりました。

【不動産関連事業】

不動産関連事業につきましては、売上高は4億12百万円と前年同期比1百万円（0.3%）の増収、セグメント利益は2億37百万円と前年同期比54百万円（29.7%）の増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3億8百万円増加し、271億69百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が16億2百万円減少しましたが、たな卸資産が13億30百万円、現金及び預金が5億64百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて76百万円増加し、174億66百万円となりました。これは、建設仮勘定が79百万円、繰延税金資産が90百万円、それぞれ減少しましたが、投資有価証券が2億29百万円増加したこと等によるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて3億84百万円増加し、446億35百万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて10億93百万円減少し、118億61百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が6億87百万円、短期借入金が5億80百万円、それぞれ減少したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2億27百万円増加し、59億19百万円となりました。これは、製品補修引当金は2億26百万円減少しましたが、長期借入金が4億43百万円増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて8億66百万円減少し、177億81百万円となりました。

(純資産の部)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて12億51百万円増加し、268億54百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が1億17百万円、利益剰余金が9億6百万円増加したこと等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、56億71百万円と前連結会計年度末対比5億64百万円の増加となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は14億22百万円（前連結会計年度比16億44百万円の増加）となりました。これは、たな卸資産の増加により13億30百万円、仕入債務の減少により6億87百万円資金がそれぞれ減少しましたが、税金等調整前当期純利益により18億27百万円、売上債権の減少により16億2百万円それぞれ資金が増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は5億11百万円（前連結会計年度比1億72百万円の減少）となりました。これは、有形及び無形固定資産の取得により5億37百万円資金が減少したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は3億45百万円（前連結会計年度比14億30百万円の減少）となりました。これは、配当金の支払により1億96百万円、借入金の減少により1億36百万円資金が減少したこと等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率(%)	48.5	46.0	46.9	48.2	50.2
時価ベースの自己資本比率(%)	21.3	24.7	20.9	17.9	24.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(倍)	2.4	5.2	2.1	—	3.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	33.8	15.0	35.3	—	22.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(注5) 2020年3月期では営業キャッシュ・フローがマイナスのため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率、インタレスト・カバレッジ・レシオは算定しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の経済見通しにつきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が変異型の登場と共に長期化している中、中国は、新規感染者の抑制に成功し、経済活動の再開が本格化していますが、米国は、バイデン政権による追加経済対策の効果やワクチン接種の普及等により今後の景気の回復ペースに期待、欧州圏は、新型コロナウイルス感染再拡大に伴う経済活動の制限によりマイナス成長が続き、感染拡大一服・経済活動の段階的再開が期待されるといった状況です。さらに、ミャンマーにおける政変等、地政学リスクの顕在化もあり、全般に先行き不透明感は継続しています。一方、わが国経済においても、昨年来、新型コロナウイルスの感染拡大が長期化しており、感染拡大防止と経済活動のバランスを取りつつ景気の回復に取り組んでいるところですが、変異型ウイルスも拡大し、ワクチン接種が追い付かない状況下、長期かつ断続的な活動制限により、景気の停滞も長期化し、回復基調にある業界と低迷する業界の跛行性も拡大しています。当社の主要なお客様である、鉄道業界に関しては、昨年度の大幅損失計上後、黒字化を至上命題に、業績回復に取り組むものの、需要の戻りはコロナ前の8割前後との見通しもあり、設備計画の見直し等が進められています。

このような状況のなか、当社グループは、引き続き、安全性向上に寄与する製品開発を行い、鉄道の安定した運行を支える監視システムと道路交通との接点となる踏切道の安全を守る踏切保安装置等の技術を積み上げ、最も環境に優しい輸送機関と言われる鉄道をサポートする製品・サービスを提供するべく、製品品質の向上に努めていきます。特に、2021年4月を起点とする3ヶ年中期経営計画「PLAN2023」では、この3年間を、10年後のありべき姿を見据え、持続的発展を遂げるための基礎固めの期間と位置づけて、各種施策を確実に推進し、経営基盤の強化に努めます。アフターコロナ時代の抜本的な社会の仕組みの変化に対応しつつ、事業の核となる国内鉄道市場を固め、成長市場を見極めながら、多方面に施策を展開いたします。中期経営計画初年度は、特にコロナ前の水準への業績回復を目指し、市場の確保と新規獲得、社内生産工程・在庫管理の可視化、原価管理の強化、及び保有技術を用いた新ビジネスの提案に注力いたします。

以上を踏まえ、鉄道信号関連事業につきましては、連結子会社の株式会社三工社との協働によりフィールド製品の充実を図るとともに各種システム製品の増強を目指し、売上高は191億円を予定しております。産業用機器関連事業につきましては、売上高は15億円を予定しております。

以上のことから、次期業績の見通しといたしましては、売上高210億円、営業利益11億円、経常利益12億円、親会社株主に帰属する当期純利益7億円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは企業体質の強化を図りながら、業績等を勘案し、継続的な安定配当を基本として、利益配分することを基本方針としております。内部留保金は、今後の事業展開への備えと研究開発費用として投資していくこととしております。

この安定配当の方針に基づき、当期の配当金は1株につき10円を予定しております。

次期の配当金につきましても、1株につき10円を予定しております。

(6) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの事業は現在日本国内における展開が大部分であり、国内での I F R S (国際財務報告基準) の採用動向を踏まえ、当面は日本基準を採用することとしております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,524,913	6,089,465
受取手形及び売掛金	10,519,794	8,917,430
商品及び製品	2,855,669	3,366,050
仕掛品	5,574,293	6,444,826
原材料及び貯蔵品	2,345,600	2,294,813
その他	40,614	56,856
流動資産合計	26,860,886	27,169,442
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,113,808	3,123,042
機械装置及び運搬具（純額）	281,225	318,765
工具、器具及び備品（純額）	210,260	217,168
土地	6,484,645	6,484,645
リース資産（純額）	25,988	35,249
建設仮勘定	142,016	62,804
有形固定資産合計	10,257,945	10,241,676
無形固定資産	114,205	121,027
投資その他の資産		
投資有価証券	6,498,377	6,727,383
繰延税金資産	287,252	196,673
その他	236,128	183,277
貸倒引当金	△3,570	△3,570
投資その他の資産合計	7,018,188	7,103,765
固定資産合計	17,390,338	17,466,469
資産合計	44,251,225	44,635,912

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,176,467	4,488,632
短期借入金	4,091,432	3,511,432
未払金	341,816	428,831
未払費用	637,925	571,218
未払法人税等	225,157	371,837
未払消費税等	172,395	117,140
賞与引当金	863,158	871,204
役員賞与引当金	21,819	21,654
製品補修引当金	973,718	778,552
受注損失引当金	23,200	—
特別修繕引当金	134,430	—
その他	293,674	701,032
流動負債合計	12,955,196	11,861,538
固定負債		
長期借入金	1,268,446	1,712,014
役員退職慰労引当金	87,304	107,186
製品補修引当金	892,511	665,804
退職給付に係る負債	1,988,632	1,849,994
繰延税金負債	1,298,399	1,417,422
その他	157,335	167,228
固定負債合計	5,692,629	5,919,650
負債合計	18,647,825	17,781,189
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,039	1,500,039
資本剰余金	1,233,716	1,233,716
利益剰余金	16,314,609	17,220,712
自己株式	△66,273	△66,347
株主資本合計	18,982,091	19,888,120
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,423,889	2,541,376
退職給付に係る調整累計額	△57,775	△37,471
その他の包括利益累計額合計	2,366,114	2,503,904
非支配株主持分	4,255,193	4,462,697
純資産合計	25,603,400	26,854,723
負債純資産合計	44,251,225	44,635,912

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	24,942,918	22,943,736
売上原価	17,971,605	16,628,125
売上総利益	6,971,312	6,315,611
販売費及び一般管理費	4,989,599	4,467,621
営業利益	1,981,713	1,847,990
営業外収益		
受取利息	224	76
受取配当金	123,742	120,737
負ののれん償却額	279,682	—
その他	43,737	33,004
営業外収益合計	447,386	153,818
営業外費用		
支払利息	54,947	63,347
その他	3,978	1,643
営業外費用合計	58,926	64,990
経常利益	2,370,174	1,936,817
特別損失		
投資有価証券評価損	56,309	—
固定資産除却損	22,241	109,496
特別損失合計	78,550	109,496
税金等調整前当期純利益	2,291,623	1,827,321
法人税、住民税及び事業税	317,935	422,072
法人税等調整額	249,238	132,408
法人税等合計	567,173	554,481
当期純利益	1,724,449	1,272,840
非支配株主に帰属する当期純利益	158,570	188,823
親会社株主に帰属する当期純利益	1,565,879	1,084,016

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,724,449	1,272,840
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△526,618	154,766
退職給付に係る調整額	36,427	20,303
その他の包括利益合計	△490,190	175,070
包括利益	1,234,259	1,447,910
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,098,846	1,221,807
非支配株主に係る包括利益	135,412	226,103

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,500,039	1,233,716	14,926,644	△66,222	17,594,177
当期変動額					
剰余金の配当			△177,914		△177,914
親会社株主に帰属する当期純利益			1,565,879		1,565,879
自己株式の取得				△50	△50
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	1,387,964	△50	1,387,914
当期末残高	1,500,039	1,233,716	16,314,609	△66,273	18,982,091

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,927,349	△94,202	2,833,146	4,138,381	24,565,706
当期変動額					
剰余金の配当			—		△177,914
親会社株主に帰属する当期純利益			—		1,565,879
自己株式の取得			—		△50
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△503,460	36,427	△467,032	116,812	△350,220
当期変動額合計	△503,460	36,427	△467,032	116,812	1,037,693
当期末残高	2,423,889	△57,775	2,366,114	4,255,193	25,603,400

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,500,039	1,233,716	16,314,609	△66,273	18,982,091
当期変動額					
剰余金の配当			△177,913		△177,913
親会社株主に帰属する当期純利益			1,084,016		1,084,016
自己株式の取得				△74	△74
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	906,103	△74	906,029
当期末残高	1,500,039	1,233,716	17,220,712	△66,347	19,888,120

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,423,889	△57,775	2,366,114	4,255,193	25,603,400
当期変動額					
剰余金の配当			—		△177,913
親会社株主に帰属する当期純利益			—		1,084,016
自己株式の取得			—		△74
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	117,486	20,303	137,790	207,503	345,293
当期変動額合計	117,486	20,303	137,790	207,503	1,251,323
当期末残高	2,541,376	△37,471	2,503,904	4,462,697	26,854,723

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,291,623	1,827,321
減価償却費	488,124	492,137
負ののれん償却額	△279,682	—
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△294	△164
賞与引当金の増減額(△は減少)	△51,942	8,045
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△53,139	19,882
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△10,938	△126,531
製品補修引当金の増減額(△は減少)	△459,817	△421,872
受注損失引当金の増減額(△は減少)	23,200	△23,200
その他の引当金の増減額(△は減少)	6,320	△134,430
受取利息及び受取配当金	△123,967	△120,813
支払利息及び社債利息	54,947	63,347
投資有価証券評価損益(△は益)	56,309	—
固定資産除却損	22,241	109,496
売上債権の増減額(△は増加)	△417,363	1,602,364
たな卸資産の増減額(△は増加)	△823,777	△1,330,126
仕入債務の増減額(△は減少)	175,907	△687,834
未払費用の増減額(△は減少)	△58,779	△66,706
未払消費税等の増減額(△は減少)	△25,584	△55,254
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△985	△16,242
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△173,957	476,219
その他	10,007	29,984
小計	648,450	1,645,621
利息及び配当金の受取額	123,967	120,813
利息の支払額	△54,713	△63,347
法人税等の支払額	△939,935	△280,611
営業活動によるキャッシュ・フロー	△222,230	1,422,476
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△697,536	△697,613
定期預金の払戻による収入	897,460	697,587
有形及び無形固定資産の取得による支出	△605,596	△537,210
投資有価証券の取得による支出	△5,798	△5,999
その他	71,529	31,273
投資活動によるキャッシュ・フロー	△339,942	△511,962
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,000,000	420,000
短期借入金の返済による支出	△420,000	△1,000,000
長期借入れによる収入	1,484,750	600,000
長期借入金の返済による支出	△765,182	△156,432
自己株式の取得による支出	△50	△74
リース債務の返済による支出	△18,149	△13,221
配当金の支払額	△178,116	△177,659
非支配株主への配当金の支払額	△18,600	△18,600
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,084,651	△345,987
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	522,478	564,525
現金及び現金同等物の期首残高	4,584,647	5,107,126
現金及び現金同等物の期末残高	5,107,126	5,671,652

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、鉄道信号関連事業、産業用機器関連事業及び不動産関連事業の3つの事業を基本にして組織が構成されており、各事業単位で包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「鉄道信号関連事業」、「産業用機器関連事業」及び「不動産関連事業」の3つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「鉄道信号関連事業」は、主に鉄道信号保安装置の製造販売ならびに設置工事を行っております。

「産業用機器関連事業」は、主に情報通信機器の製造販売を行っております。

「不動産関連事業」は、主に不動産の賃貸を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用されている会計処理基準に基づく金額により記載しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	鉄道信号 関連事業	産業用機器 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	22,554,767	1,977,114	411,036	24,942,918	—	24,942,918
セグメント間の内部 売上高又は振替高	88,545	549,292	18,801	656,639	△656,639	—
計	22,643,312	2,526,407	429,838	25,599,558	△656,639	24,942,918
セグメント利益	3,029,701	260,709	183,196	3,473,608	△1,491,894	1,981,713
セグメント資産	24,883,099	2,467,620	5,989,803	33,340,523	10,910,701	44,251,225
その他の項目						
減価償却費	303,104	64,422	68,775	436,302	51,821	488,124
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	337,987	50,828	81,400	470,215	81,449	551,665

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,491,894千円には、セグメント間取引消去△98,526千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,393,368千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント資産の調整額10,910,701千円には、各報告セグメントに配分していない現金及び預金3,989,236千円及び全社固定資産7,084,049千円等が含まれております。全社固定資産は、主に報告セグメントに帰属しない投資有価証券であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	鉄道信号 関連事業	産業用機器 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,651,003	1,880,481	412,251	22,943,736	—	22,943,736
セグメント間の内部 売上高又は振替高	92,232	506,951	18,605	617,789	△617,789	—
計	20,743,236	2,387,432	430,857	23,561,526	△617,789	22,943,736
セグメント利益	2,828,945	230,093	237,627	3,296,667	△1,448,676	1,847,990
セグメント資産	24,364,720	2,473,583	5,915,820	32,754,124	11,881,787	44,635,912
その他の項目						
減価償却費	309,581	65,398	69,993	444,973	47,163	492,137
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	466,075	86,732	530	553,338	20,747	574,085

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,448,676千円には、セグメント間取引消去△70,404千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,378,272千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント資産の調整額11,881,787千円には、各報告セグメントに配分していない現金及び預金4,941,927千円及び全社固定資産7,057,967千円等が含まれております。全社固定資産は、主に報告セグメントに帰属しない投資有価証券であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,199.92円	1,258.60円
1株当たり当期純利益	88.01円	60.93円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,565,879	1,084,016
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,565,879	1,084,016
普通株式の期中平均株式数(株)	17,791,414	17,791,347

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	25,603,400	26,854,723
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	4,255,193	4,462,697
(うち非支配株主持分(千円))	(4,255,193)	(4,462,697)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	21,348,206	22,392,025
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	17,791,361	17,791,239

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,892,045	3,326,103
受取手形	740,588	491,852
売掛金	8,257,724	6,624,009
商品及び製品	1,978,044	2,562,228
仕掛品	4,621,059	5,313,002
原材料及び貯蔵品	1,707,867	1,730,556
前払費用	18,446	27,283
その他	48,927	47,621
流動資産合計	20,264,704	20,122,658
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,968,134	1,964,114
構築物（純額）	67,198	61,057
機械及び装置（純額）	154,840	161,237
車両運搬具（純額）	47	0
工具、器具及び備品（純額）	122,419	119,188
土地	1,298,550	1,298,550
リース資産（純額）	5,277	3,150
建設仮勘定	142,016	62,804
有形固定資産合計	3,758,484	3,670,103
無形固定資産		
ソフトウェア	51,783	39,826
電話加入権	8,896	8,896
その他	174	158
無形固定資産合計	60,854	48,880
投資その他の資産		
投資有価証券	4,625,036	4,731,548
関係会社株式	919,952	919,952
出資金	10,650	10,650
長期前払費用	8,495	5,193
保険積立金	112,183	66,023
繰延税金資産	70,199	—
その他	90,422	87,017
貸倒引当金	△2,500	△2,500
投資その他の資産合計	5,834,439	5,817,884
固定資産合計	9,653,777	9,536,868
資産合計	29,918,482	29,659,527

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,739,262	1,771,034
買掛金	2,932,294	2,151,186
短期借入金	3,935,000	3,355,000
1年内返済予定の長期借入金	153,000	153,000
リース債務	2,324	1,485
未払金	232,631	256,823
未払費用	585,556	517,006
未払法人税等	127,174	193,643
前受金	233,281	640,356
預り金	27,220	30,474
賞与引当金	471,539	440,252
役員賞与引当金	12,819	12,654
製品補修引当金	842,220	643,709
受注損失引当金	23,200	—
その他	51,974	34,117
流動負債合計	11,369,499	10,200,744
固定負債		
長期借入金	1,262,750	1,709,750
リース債務	3,465	1,980
退職給付引当金	930,601	780,021
役員退職慰労引当金	70,804	84,686
製品補修引当金	741,643	514,936
繰延税金負債	—	82,724
その他	127,038	126,898
固定負債合計	3,136,302	3,300,996
負債合計	14,505,801	13,501,740
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,039	1,500,039
資本剰余金		
資本準備金	1,233,716	1,233,716
資本剰余金合計	1,233,716	1,233,716
利益剰余金		
利益準備金	284,250	284,250
その他利益剰余金		
別途積立金	8,607,000	9,507,000
買換資産圧縮積立金	564,829	560,986
繰越利益剰余金	1,298,658	1,074,689
利益剰余金合計	10,754,737	11,426,926
自己株式	△66,273	△66,347
株主資本合計	13,422,219	14,094,334
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,990,461	2,063,452
評価・換算差額等合計	1,990,461	2,063,452
純資産合計	15,412,680	16,157,786
負債純資産合計	29,918,482	29,659,527

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	18,694,591	16,495,035
売上原価	13,662,580	12,213,758
売上総利益	5,032,010	4,281,277
販売費及び一般管理費	3,699,346	3,164,870
営業利益	1,332,664	1,116,406
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	160,607	167,013
その他	52,672	40,095
営業外収益合計	213,287	207,116
営業外費用		
支払利息	54,824	63,263
減価償却費	19,445	8,469
その他	731	227
営業外費用合計	75,001	71,960
経常利益	1,470,950	1,251,562
特別損失		
固定資産除却損	21,997	85,583
特別損失合計	21,997	85,583
税引前当期純利益	1,448,953	1,165,979
法人税、住民税及び事業税	126,464	195,136
法人税等調整額	265,526	120,740
法人税等合計	391,990	315,877
当期純利益	1,056,962	850,102

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
				別途積立金	買換資産圧縮積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,500,039	1,233,716	1,233,716	284,250	7,507,000	568,671	1,515,768	9,875,689
当期変動額								
剰余金の配当			—				△177,914	△177,914
当期純利益			—				1,056,962	1,056,962
別途積立金の積立			—		1,100,000		△1,100,000	—
自己株式の取得			—					—
買換資産 圧縮積立金の取崩			—			△3,842	3,842	—
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)			—					—
当期変動額合計	—	—	—	—	1,100,000	△3,842	△217,109	879,047
当期末残高	1,500,039	1,233,716	1,233,716	284,250	8,607,000	564,829	1,298,658	10,754,737

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△66,222	12,543,223	2,466,280	2,466,280	15,009,504
当期変動額					
剰余金の配当		△177,914		—	△177,914
当期純利益		1,056,962		—	1,056,962
別途積立金の積立		—		—	—
自己株式の取得	△50	△50		—	△50
買換資産 圧縮積立金の取崩		—		—	—
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)		—	△475,819	△475,819	△475,819
当期変動額合計	△50	878,996	△475,819	△475,819	403,176
当期末残高	△66,273	13,422,219	1,990,461	1,990,461	15,412,680

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		別途積立金	その他利益剰余金		
						買換資産圧縮積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,500,039	1,233,716	1,233,716	284,250	8,607,000	564,829	1,298,658	10,754,737
当期変動額								
剰余金の配当			-				△177,913	△177,913
当期純利益			-				850,102	850,102
別途積立金の積立			-		900,000		△900,000	-
自己株式の取得			-					-
買換資産 圧縮積立金の取崩			-			△3,842	3,842	-
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)			-					-
当期変動額合計	-	-	-	-	900,000	△3,842	△223,968	672,188
当期末残高	1,500,039	1,233,716	1,233,716	284,250	9,507,000	560,986	1,074,689	11,426,926

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△66,273	13,422,219	1,990,461	1,990,461	15,412,680
当期変動額					
剰余金の配当		△177,913		-	△177,913
当期純利益		850,102		-	850,102
別途積立金の積立		-		-	-
自己株式の取得	△74	△74		-	△74
買換資産 圧縮積立金の取崩		-		-	-
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)		-	72,991	72,991	72,991
当期変動額合計	△74	672,114	72,991	72,991	745,105
当期末残高	△66,347	14,094,334	2,063,452	2,063,452	16,157,786

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。